

公表

事業所における自己評価総括表 放課後等デイサービス 単位2（高学年）

○事業所名	ととでのキッズ 放課後等デイサービス 単位2（高学年）		
○保護者評価実施期間	令和8年1月16日		～ 令和8年2月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名	(回答者数) 19名
○従業者評価実施期間	令和8年2月2日		～ 令和8年2月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	家で生活し地域で暮らす理念に基づき、小学4年～高校3年のお子様を対象に「できた」を増やすことで、子ども自身の主体的なチャレンジを支える療育が実現できている。	5領域に沿った活動内容に努めている。また在籍されている学年やお子様ひとりひとりにあわせた支援の提供を行うようにチームで支援をしている。	ライフステージに応じた体験や経験を積み上げていくために、活動計画と運動しながら利用児の活動参加を促していきます。また地域活動についても情報収集に努め、事業所外の活動も取り入れていきたい。
2	個別支援計画書に沿った支援を行なっている。ICTを活用し、利用中の様子を写真も一緒に掲載し発信している。	・家族のニーズに応じたサービスの提供ができているか、毎回ご家族が確認できている。 ・ご家族や相談支援員、関係機関と連携を取りながら療育を行っている。	PDCAのサイクルを回すことで、支援の質を継続的に向上させていく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	【保護者支援：保護者会や勉強会について】 ・今年度は親子ヨガ、茶話会（就労について）、親子アート教室を実施し、またきょうだい児も含むご家族で楽しめる「お楽しみ会」を開催しました。参加希望がなく中止となった会もありました。	・法人全体で開催したお楽しみ会は昨年同様、盛況に終えることができました。 ・昨年度は、ととでのキッズ全保護者を対象とした保護者支援の実施でしたが、今年度は放デイ単位②の利用児に求められているライフステージに合わせた企画を行ないました。就労している保護者も多い為出席状況が低かった。	・各事業所に求められている保護者のニーズにあった保護者会・開催を年間計画として周知し、保護者が参加しやすいニーズ把握も必要。
2	【地域支援：交流について】 保護者評価で地域交流の質問に対して分からないと答えた数が多かったため、周知の方法等を見直したい。	・職員への地域支援への意識と周知を行う。 ・地域交流としてもっと保護者へ発信を必要とする。	・地域交流を意識した活動内容の設定 ・サービス毎の提供記録での発信強化 ・ととでのキッズだよりに掲載し周知を図る。
3			